

丹邱学舎



令和2年10月23日(金)発行 校長 川崎 朗

志をもち、自ら学び、共に高め合い、遅しく生き抜く西溪っ子の育成

10月31日(土)の文化発表会に向けて!

今週になって急に朝が寒くなり、秋の深まりを感じるようになりました。

学校では、今月末に開催される文化発表会に向けての練習や準備がスタートしました。

本年度はコロナ禍の中の文化発表会ということで、感染予防対策を十分に講じたうえでの文化発表会の取組となります。例年行っていた全校合唱は、全校児童生徒が一同に集まって合唱をするのはよくないと考え、本年度は中止にしました。

また、本年度から1～4年生もステージでの発表を行うように計画をしていたのですが、密を避ける意味からも、事前に各学年で映像を録画して当日はスクリーン発表とすることにしました。1～4年生の保護者の皆様には、後日見ていただければと思っています。

さらに、保護者の方の参観についても、西体育館でのステージ発表は、発表を行う5年生以上の保護者の方のみ、各家庭から1名の参観でお願いします。なお、東体育館で行われる展示物参観については希望される全学年の保護者の方に見ていただいて構いません。

本当は、すべての学年の児童生徒のがんばりをすべての保護者の皆様に見ていただきたいのですが、まずは感染症の拡大を防ぎ、児童生徒の安全・安心を確保することが第一となりますので、ご了承いただきますようお願いします。

このような様々な制限の中で行う文化発表会となりますが、このコロナ禍の中で最大限創意工夫をしながら、各学年の児童生徒が協力しながらすばらしい文化発表会になることを楽しみにしています。

本年度の文化発表会のテーマは「Memory of best friends～最高の思い出を最高の友達と～」です。一生忘れることのできない本年度の文化発表会、一緒に創り上げた友達、指導をしてくれた先生方の顔を胸に刻みながら一人ひとりのすばらしい思い出になってくれることを期待しています。特に9年生にとっては、西溪校での最後の文化発表会です。

義務教育9年間の総仕上げとして、観ている人に感動を与える一人ひとりの思いのこもったすばらしい合唱や劇を期待しています。そしてそれを下級生が受け継ぎ、更なる伝統として受け継いでくれると思っています。今回の文化発表会でのステージ発表の主なものを紹介します。詳細は後日プログラムを配布します。



スクリーン発表（低学年）

1年生「いきものとなかよし」 2年生「浦島太郎劇」
3年生「みんなでつくったダンス」 4年生「総合学習で学んだこと(福祉)」

学級での合唱（中学年・高学年）

5年生「ありがとうの花」 6年生「いのちの歌」
7年生「星座」 8年生「今日は君のBirthday」 9年生「時の旅人」

ステージ発表（中学年・高学年）

5・6年生「多久の伝統『腰鼓』」 7年生「ソーラン節」
8年生「劇『ヒロインシンドローム』」 9年生「劇『真夏のサンタクロース』」

総合文化部「箏曲の演奏」 少年の主張 西溪会によるオープニング劇

読み聞かせ、ありがとうございました!

10月12日(月)に、地域の皆様による学習支援活動「まなぶんジャー」の取組の一環として前期課程の児童への読み聞かせを行っていただきました。子どもたちはお話に食い入るように聴いていたようです。5年生、6年生については本校職員の徳永先生、事務室の松下先生にもお願いして実施しました。本校前期課程では、毎日、朝読書を行っており、一人ひとりが自分で本を読んでいます。このような読み聞かせを聴くことで、また豊かな心が醸成されるのではないかと考えています。まなぶんジャーにご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

これからも、学習支援活動を算数の〇つけ、読み聞かせ、論語指導等、いろいろな形態で行います。子どもたちは、学校の児童であるとともに、地域の未来を担う大切な存在です。ぜひ、そのような子どもたちのために、多くの地域の皆様に学校に来ていただいて、ご協力いただいたり、声をかけていただいたりすることは、とても大切なことだと思っています。これからでもご協力いただける方は、お気軽に学校にご連絡ください。なお、学校での担当は植松副校長になっておりますので、ご連絡をいただければご対応します。



5年生、宿泊自然学習で頑張ってきました!

ご紹介が遅くなり大変申し訳ありませんでした。

9月29日(火)・30日(水)の一泊二日で、5年生が波戸岬少年自然の家での宿泊体験学習を行いました。コロナ禍の中で、他の団体と一緒にならないということで、宿泊自然学習を行いましたが、2日間とも晴天に恵まれ、日頃の学校生活の中ではできない自然の中での充実した体験学習ができたようです。

1日目にはカッター体験(写真上)、夜のキャンドルの集いを行いました。2日目には、ウォークラリーを行いました。

この2日間の活動を通して、まさに寝食を共にすることで、5年生の絆は一層深まったのではないかと考えております。

来年はいよいよ前期課程のリーダーとして大いに活躍してもらおうことになります。今回の経験を大切にして、学年全体で協力しながら、何事にも積極的にチャレンジできる素晴らしい学年に成長してくれることを期待します。最後になりましたが、保護者の皆様にはご協力いただき、心から感謝申し上げます。

